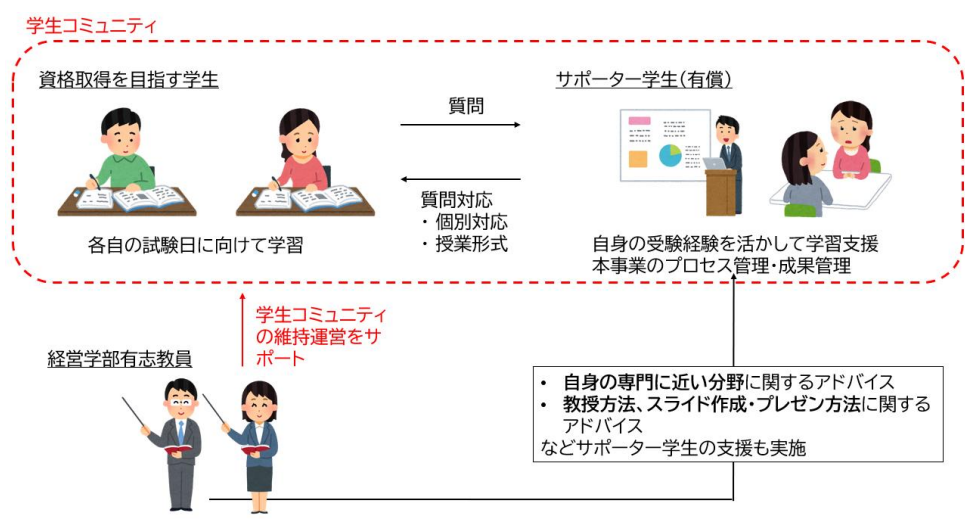


事業の概要

現在民間企業・自治体双方でDX推進、AI、IoTの実装が加速化している。これらを背景に、文系学生にも「経営とIT」の関係を理解し、情報分野の知識とITスキルに習熟した人材が強く求められている。そこで産学連携と学生主体のピアサポート・コミュニティによるITパスポート試験合格者数の早期拡大とそのプロセスを通じて涵養する実業界で活躍できる人材育成を目的として実施を行った。

事業実績の概要



ITパスポート資格取得宣言 30名

ITパスポート合格者数 8名

- ・ ITパスポートの合格実績
- ・ DXの情報、知識・ノウハウの獲得
- ・ 実業界で役に立つコミュニティベースの組織運営

しずおか地域DX推進
への貢献

6月中下旬に募集案内をポータル等で配信し、前期中に4回の勉強会を実施した。学生サポーターも草薙C2名、浜松C1名の計3名の応募を募った。資格取得宣言学生については、現状両キャンパスを合わせて30名の応募があった。応募者及びサポータの増加を目指し、8月に学生サポータ3名および教員2名によりオンライン会議を実施し、学生目線の意見を踏まえながら今後の運用について議論を行った。具体的な改善点として、勉強会実施時間の変更（水5時限）を主要な時間とし、アカデミックカレンダーに基づいて柔軟に設定した。また合格者を増加させるため、参加ルールの見直しの検討を行った。さらに、追加募集に関する案内のポータル配信、学部教員への学生参加の呼びかけ依頼等を実施し、資格取得宣言の学生の拡大を目指した。結果として、令和6年度合格者数は、8名（静岡7名、浜松1名）であった。令和7年度は宣言者および合格者の増加を目指して、運営方法を再検討し、事業を進化させていく。